

# 『第197回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	2024年 7～9月期の実績 2024年 10～12月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	104社
(業種別内訳)	製 造 業 27社	卸 売 業 8社	
	小 売 業 25社	サ ー ビ ス 業 11社	
	建 設 業 21社	不 動 産 業 12社	
3. 調査担当	道南うみ街信用金庫 営業店支援グループ		

## ★ 目 次 ★

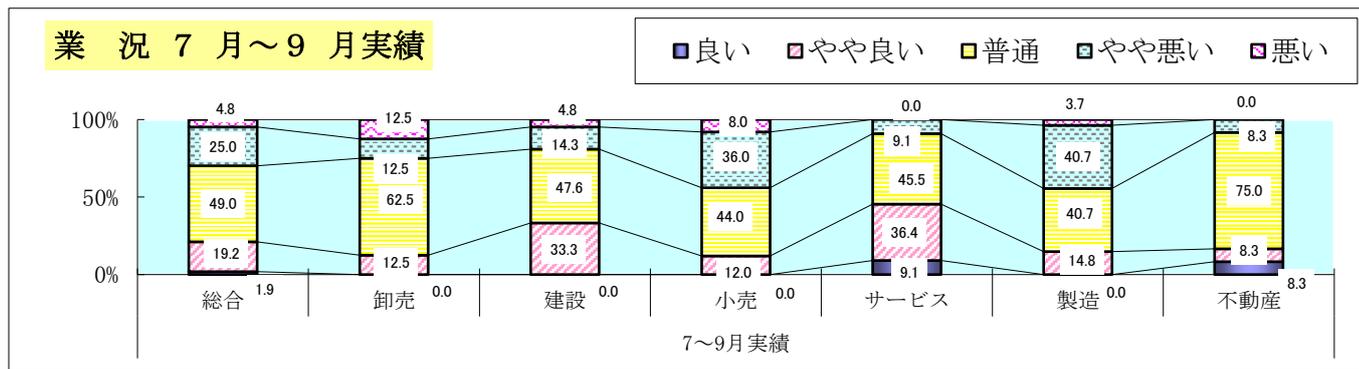
1	概況	P. 1
2(1)	前期に比べた売上額の動き	P. 2
2(2)	前期に比べた受注残高・施工高の動き	P. 3
2(3)	前期に比べた収益の動き	P. 4
2(4)	前期に比べた販売価格（料金価格・請負価格）の動き	P. 5
2(5)	前期に比べた仕入価格（原材料価格）の動き	P. 6
2(6)	前期に比べた在庫の動き	P. 7
2(7)	前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
3(1)	前年同期に比べた売上の動き	P. 9
3(2)	前年同期に比べた収益の動き	P. 10
3(3)	前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
4(1)	前期に比べた残業時間の動き	P. 12
4(2)	前期に比べた人手の動き	P. 13
5	前期に比べた借入金の動き及び借入難易度	P. 14
6(1)	前期に比べた設備投資の動き	P. 15
6(2)	前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
	経営上の問題点	P. 17
	当面の重点経営施策	P. 18
	特別調査 … 「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」	P. 19～P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。



# 1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	7～9月実績D. I.	10～12月予想D. I.
4～6月実績							-13.3	
7～9月予想							-6.7	
前年同期実績							-11.0	
7～9月実績	総合	1.9	19.2	49.0	25.0	4.8	-8.7	-10.5
	卸売	0.0	12.5	62.5	12.5	12.5	-12.5	-12.5
	建設	0.0	33.3	47.6	14.3	4.8	14.2	-9.6
	小売	0.0	12.0	44.0	36.0	8.0	-32.0	-28.0
	サービス	9.1	36.4	45.5	9.1	0.0	36.4	9.1
	製造	0.0	14.8	40.7	40.7	3.7	-29.6	-7.4
不動産	8.3	8.3	75.0	8.3	0.0	8.3	0.0	



## ○ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

’24年7～9月期の業況判断D. I. は△8.7で、’24年4～6月期D. I. △13.3と比べ4.6ポイント良化、前期調査における今期の予想D. I. △6.7に対しては2.0ポイント悪化、前年同期比では2.3ポイント良化しました。

次期予想D. I. については△10.5と今期より1.8ポイント悪化の予想となりました。

## ○ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

’24年7～9月期(今期)の業況判断D. I. は△5.6、前期比2.2ポイント改善と、2四半期続けての小幅改善となった。

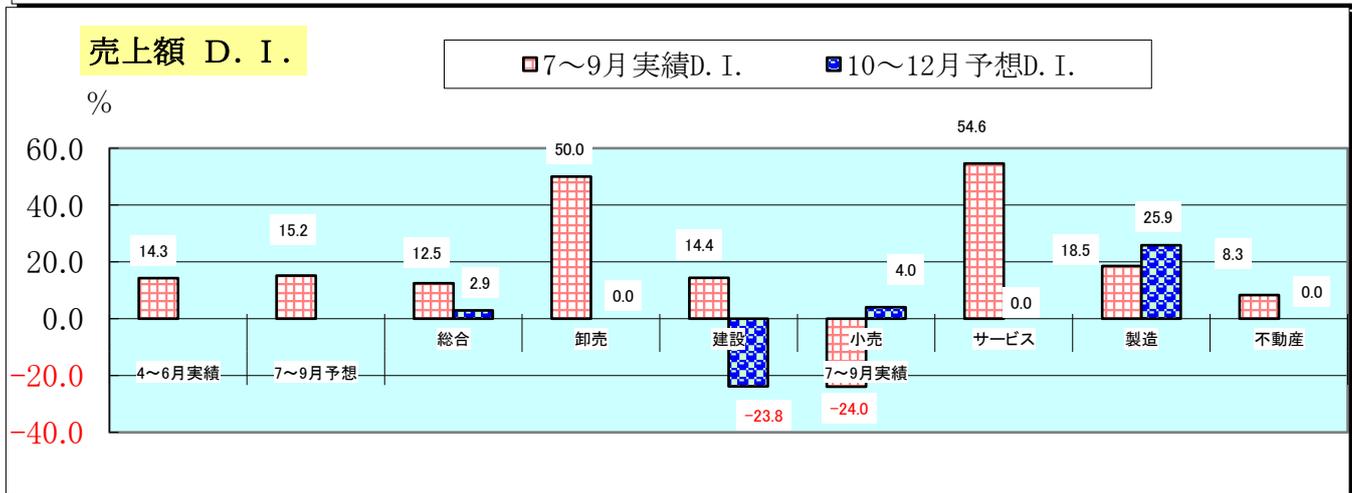
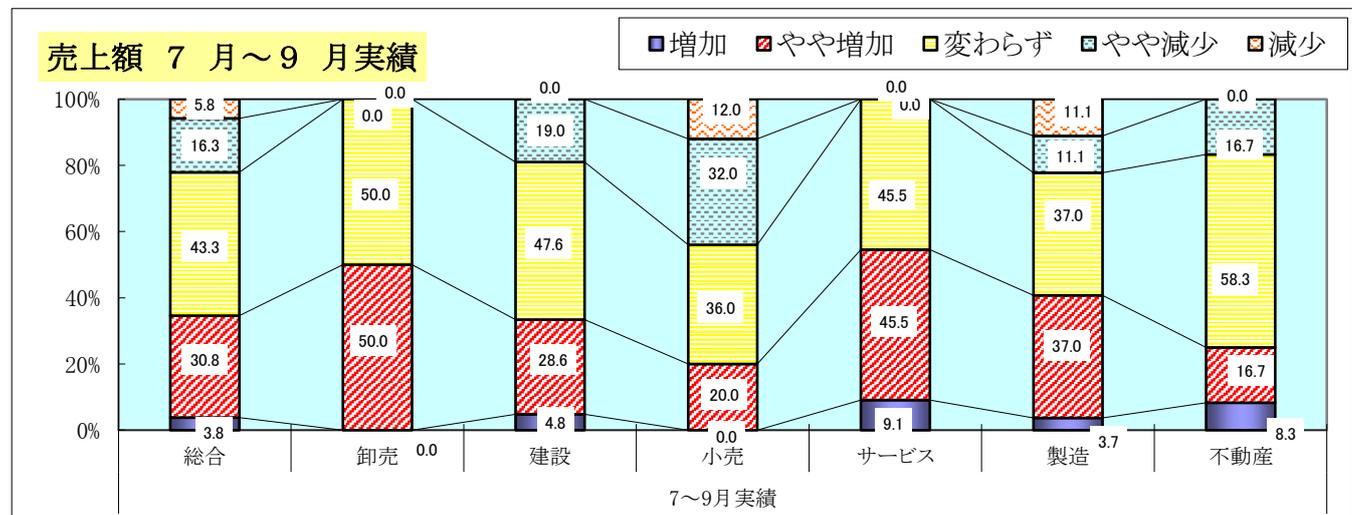
収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス6.3と前期比0.2ポイント改善、同収益判断D. I. が△3.7と同1.3ポイント改善した。販売価格判断D. I. はプラス26.2と2四半期ぶりに小幅低下した。人手過不足判断D. I. は△25.2と3四半期ぶりに人手不足感がやや強まった。設備投資実施企業割合は21.1%と前期比0.5ポイント低下した。業種別の業況判断D. I. は全6業種中、不動産業を除く5業種で、地域別には全11地域中8地域で、それぞれ改善となった。

’24年10～12月期(来期)の予想業況判断D. I. は△1.9、今期実績比3.7ポイントの改善を見込んでいる。業種別には全6業種中、横ばい見通しの不動産業を除く5業種で、また、地域別には全11地域中、北海道を除く10地域で、それぞれ改善する見通しとなっている。

## 2. 前期に比べた動き

### (1) 売上額の動き

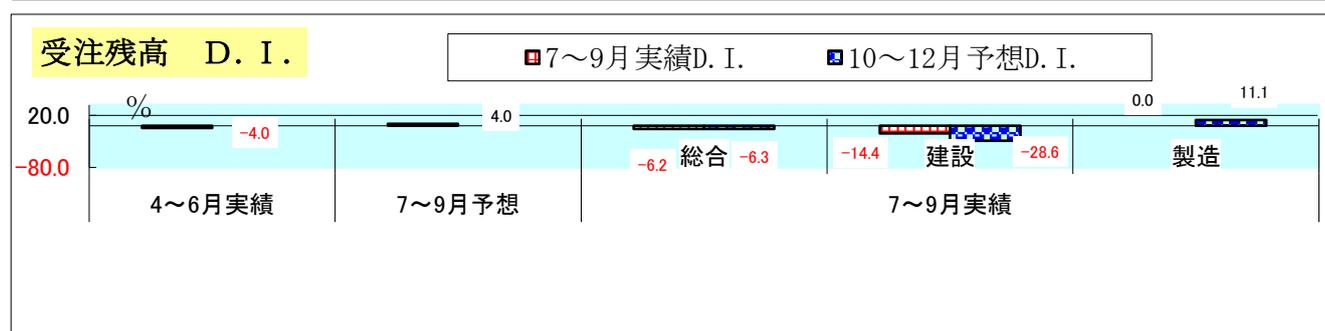
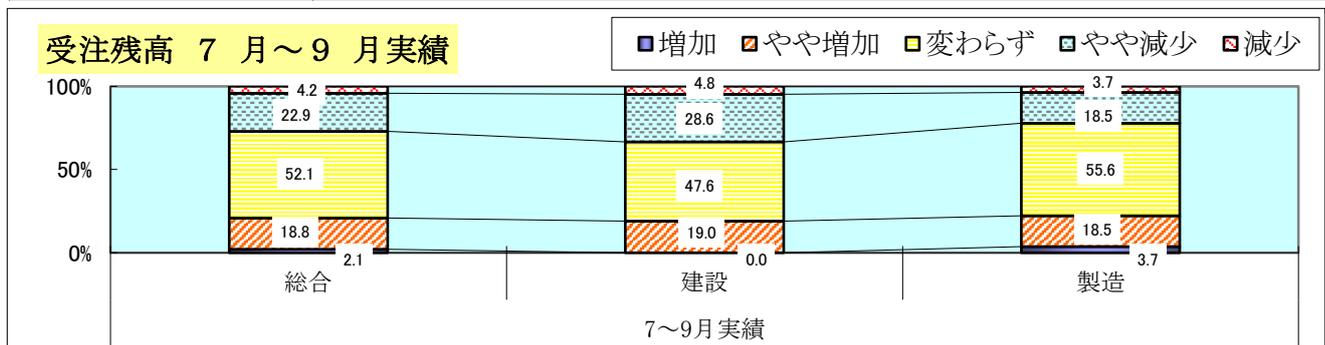
売上額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							14.3	
7~9月予想							15.2	
7~9月実績	総合	3.8	30.8	43.3	16.3	5.8	12.5	2.9
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	建設	4.8	28.6	47.6	19.0	0.0	14.4	-23.8
	小売	0.0	20.0	36.0	32.0	12.0	-24.0	4.0
	サービス	9.1	45.5	45.5	0.0	0.0	54.6	0.0
	製造	3.7	37.0	37.0	11.1	11.1	18.5	25.9
	不動産	8.3	16.7	58.3	16.7	0.0	8.3	0.0



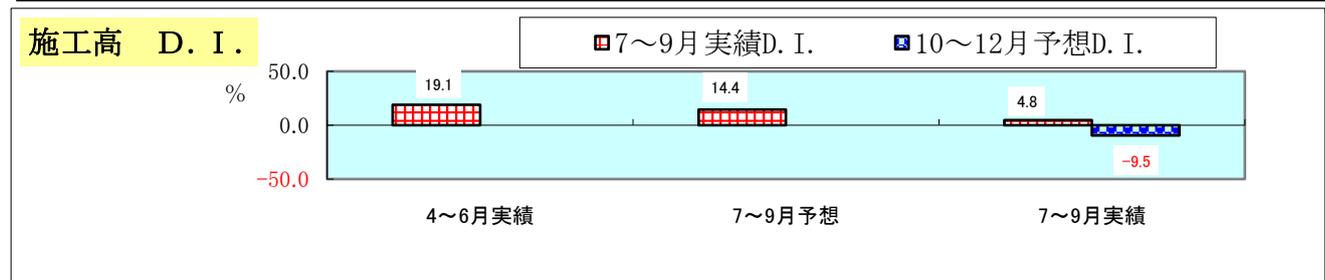
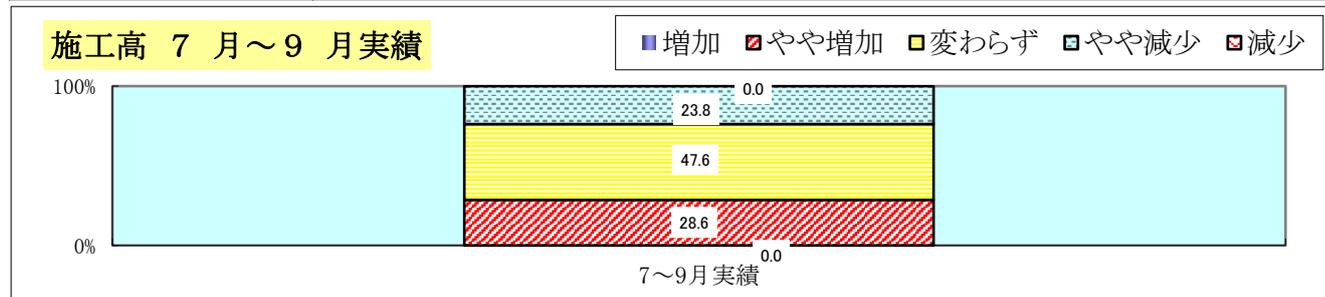
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」とした企業34.6%、「やや減少」「減少」とした企業は22.1%で今期D. I. は12.5となりました。
- 今期の売上額の動きD. I. は、前期実績D. I. 14.3から1.8ポイント減少、前期調査における今期の予想D. I. 15.2に対しても2.7ポイントの減少となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で50.0ポイント、サービス業で54.6ポイントと大幅な増加を示しました。一方、小売業では△24.0ポイントの減少を示しました。
- 10~12月予想D. I. は2.9で、7~9月実績より△9.6ポイントの売上高減少予想となりました。

## (2) 受注残高・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-4.0	
7~9月予想							4.0	
7~9月実績	総合	2.1	18.8	52.1	22.9	4.2	-6.2	-6.3
	建設	0.0	19.0	47.6	28.6	4.8	-14.4	-28.6
	製造	3.7	18.5	55.6	18.5	3.7	0.0	11.1



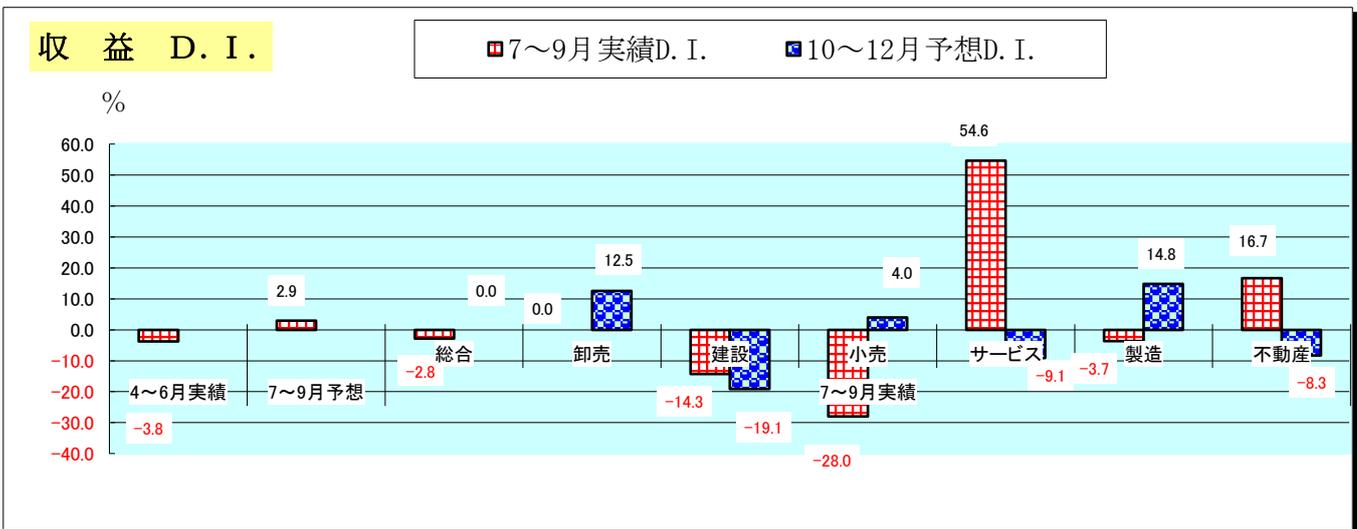
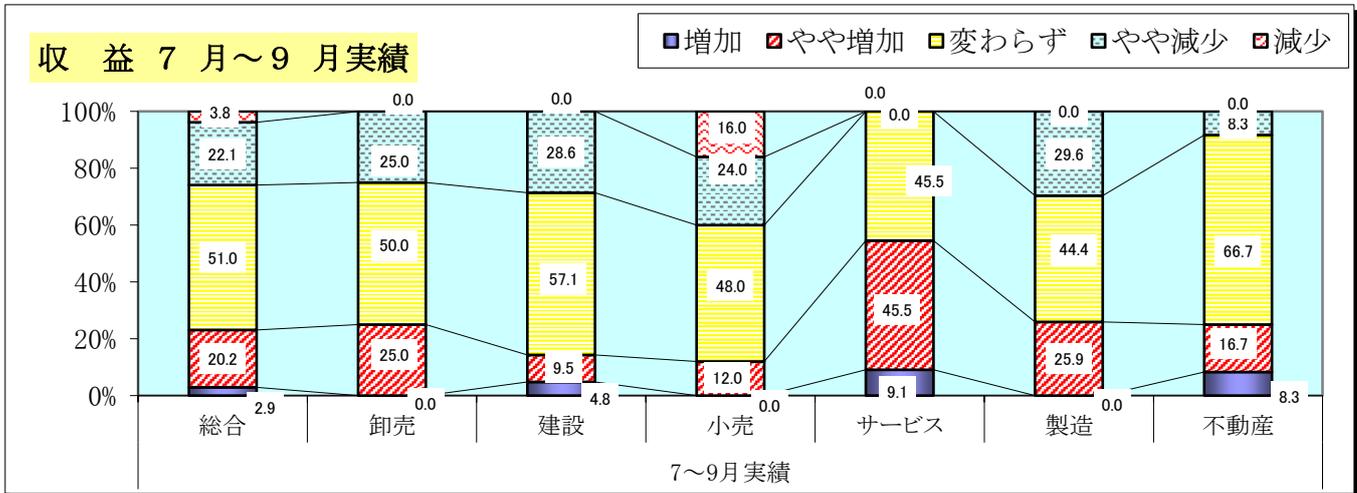
施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							19.1	
7~9月予想							14.4	
7~9月実績		0.0	28.6	47.6	23.8	0.0	4.8	-9.5



- 今期の受注残高(建設業、製造業のみ)D. I. は△6.2で、前期実績D. I. △4.0に対し2.2ポイントの減少となり、前期調査における今期予想D. I. 4.0に対しても10.2ポイントの減少となりました。また、10~12月の受注残高予想D. I. は△6.3で、7~9月実績対比0.1ポイントの減少予想となりました。
- 今期の施工高(建設業のみ)D. I. は4.8となり、前期実績D. I. 19.1に対し14.3ポイント減少し、前期調査における今期予想D. I. 14.4に対しては9.6ポイント減少しました。また、施工高10~12月予想D. I. は△9.5で、7~9月実績対比14.3ポイントの減少予想となりました。

### (3) 収益の動き

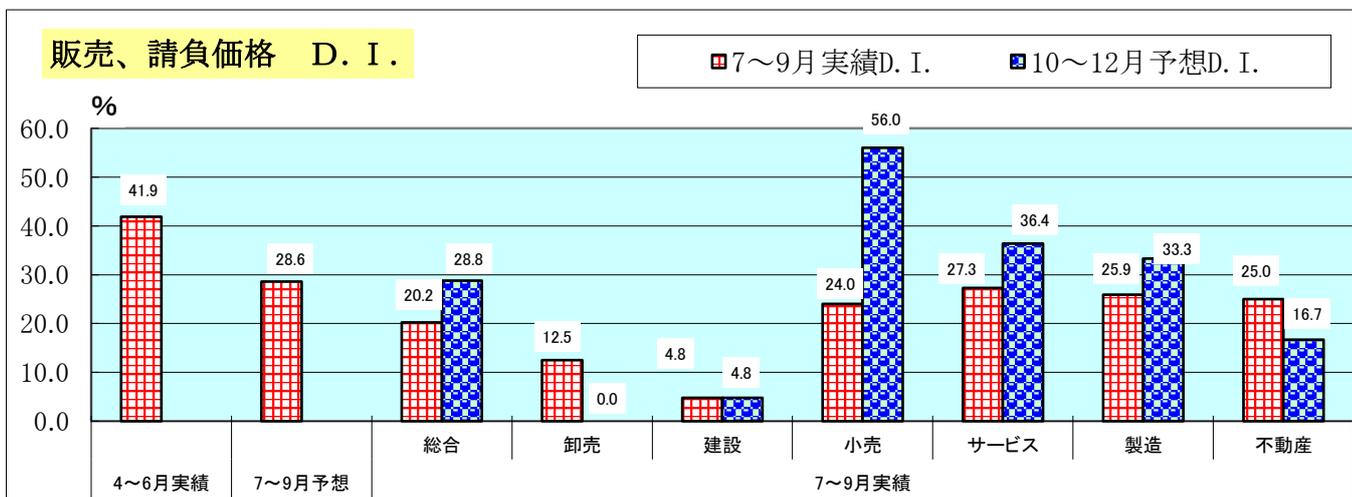
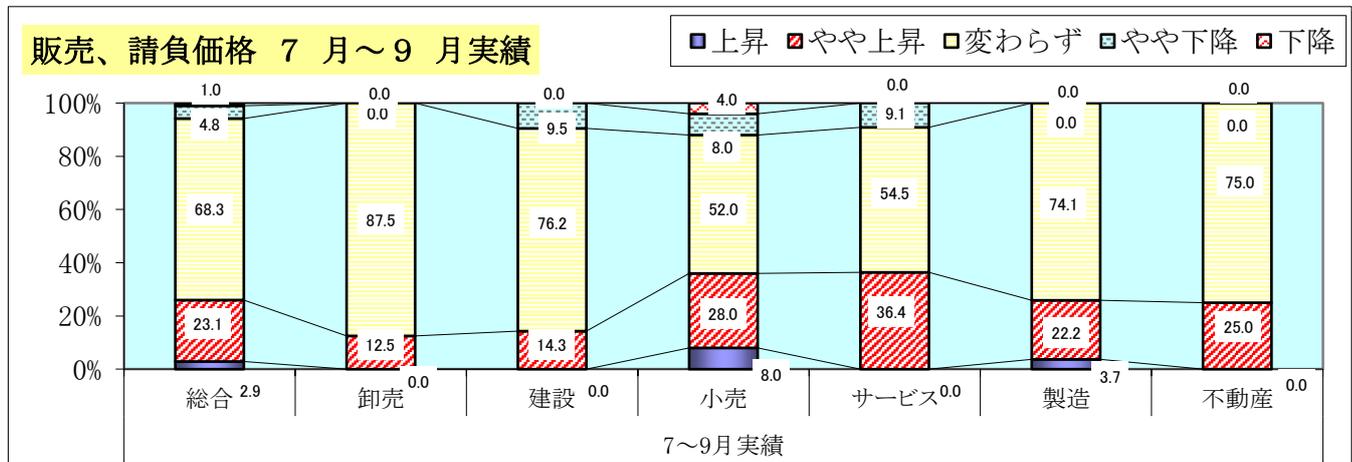
収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-3.8	
7~9月予想							2.9	
7~9月実績	総合	2.9	20.2	51.0	22.1	3.8	-2.8	0.0
	卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	12.5
	建設	4.8	9.5	57.1	28.6	0.0	-14.3	-19.1
	小売	0.0	12.0	48.0	24.0	16.0	-28.0	4.0
	サービス	9.1	45.5	45.5	0.0	0.0	54.6	-9.1
	製造	0.0	25.9	44.4	29.6	0.0	-3.7	14.8
不動産	8.3	16.7	66.7	8.3	0.0	16.7	-8.3	



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」とした企業は23.1%、「やや減少」「減少」とした企業は25.9%で、今期D. I. は△2.8となりました。
- 今期の収益D. I. は、前期実績D. I. △3.8から1.0ポイント増加し、前期調査における、今期予想D. I. 2.9に対しては5.7ポイント減少しました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で54.6ポイントの大幅増加、不動産業で16.7ポイントの増加を示し、小売り業では△28.0ポイント、建設業では△14.3ポイントと減少を示しています。
- 10~12月予想D. I. は0.00で、7~9月実績より2.8ポイントの増加予想となりました。

#### (4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

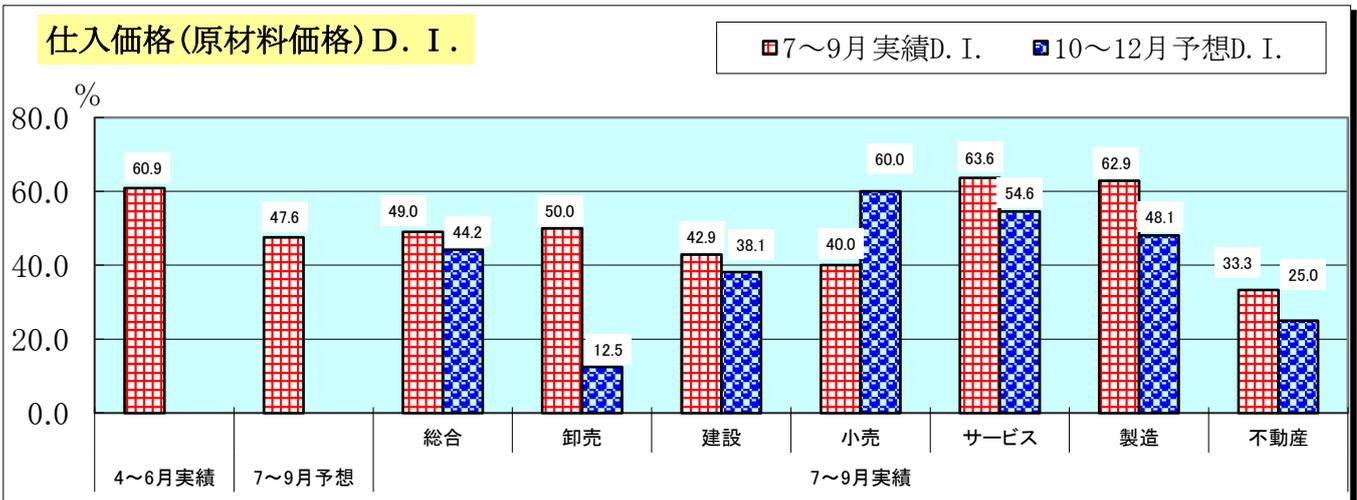
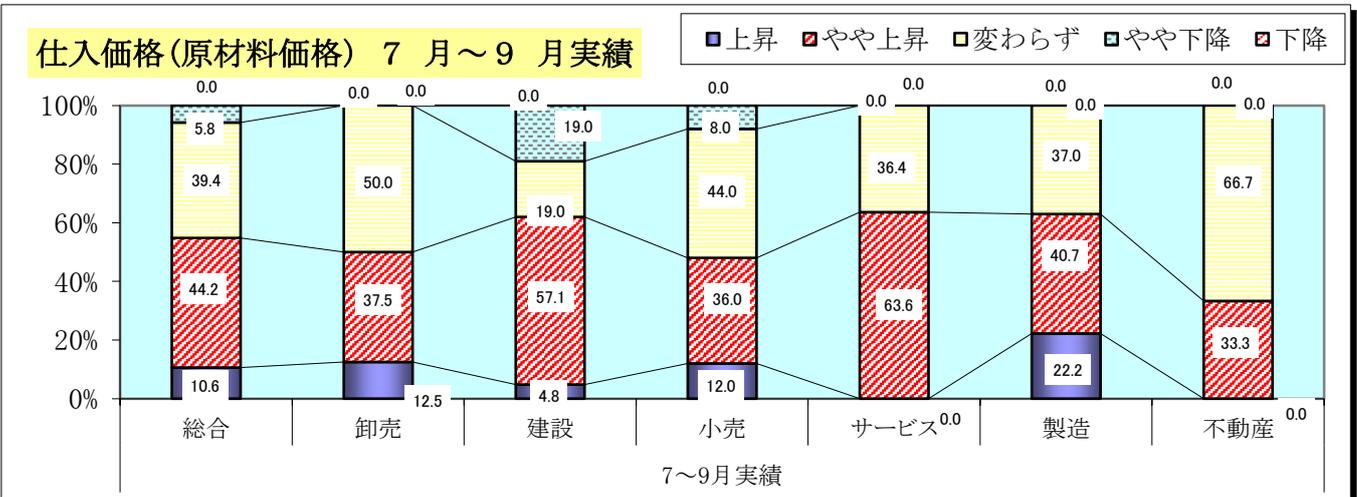
販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D. I.	10～12月予想D. I.
4～6月実績							41.9	
7～9月予想							28.6	
7～9月実績	総合	2.9	23.1	68.3	4.8	1.0	20.2	28.8
	卸売	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	建設	0.0	14.3	76.2	9.5	0.0	4.8	4.8
	小売	8.0	28.0	52.0	8.0	4.0	24.0	56.0
	サービス	0.0	36.4	54.5	9.1	0.0	27.3	36.4
	製造	3.7	22.2	74.1	0.0	0.0	25.9	33.3
不動産	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	16.7	



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は26.0%、「やや下降」「下降」とした企業は5.8%で、今期D.I.は20.2となりました。
- 今期の販売価格D.I.は、前期実績D.I.41.9から21.7ポイント下降し、前期調査における今期予想D.I.28.6に対しては8.4ポイント下降となりました。
- 業種別の今期D.I.は、すべての業種で上昇を示しました。
- 10～12月予想D.I.は28.8で、7～9月実績より8.6ポイントの上昇予想となりました。

### (5) 仕入価格（原材料価格）の動き

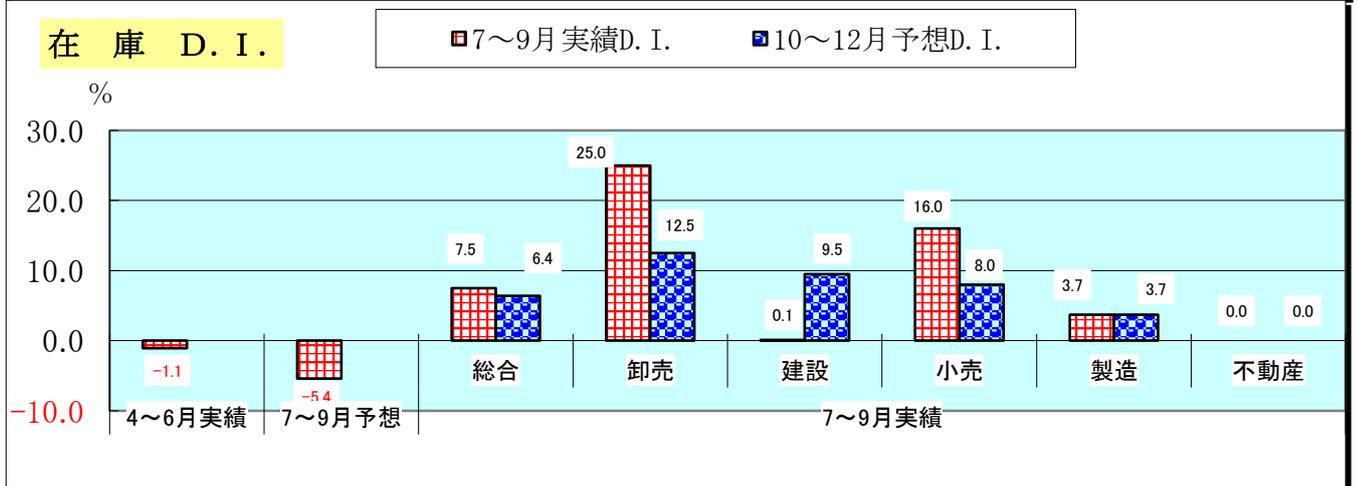
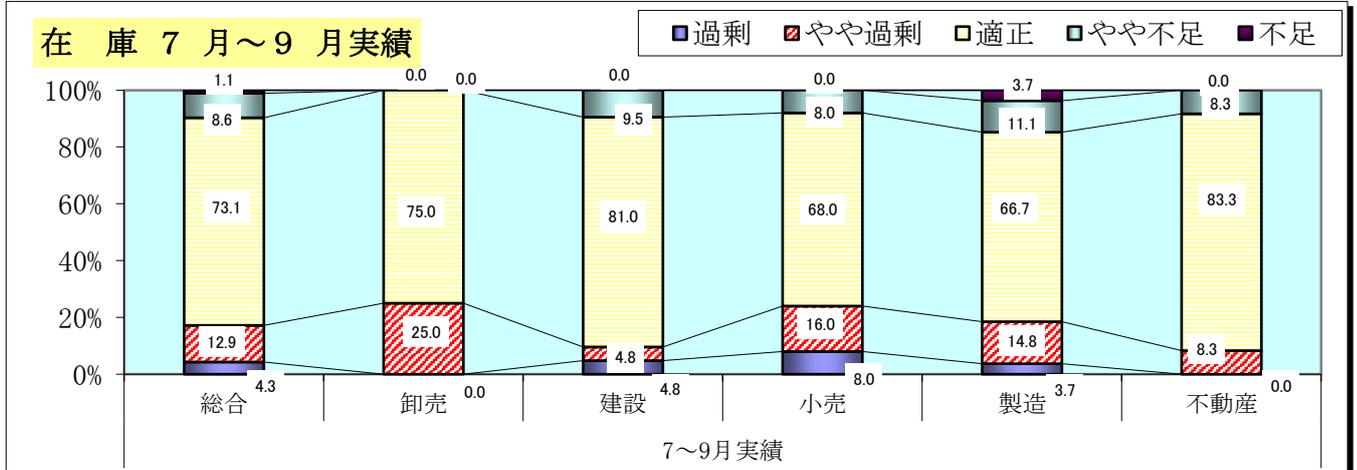
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D. I.	10～12月予想D. I.
4～6月実績							60.9	
7～9月予想							47.6	
7～9月実績	総合	10.6	44.2	39.4	5.8	0.0	49.0	44.2
	卸売	12.5	37.5	50.0	0.0	0.0	50.0	12.5
	建設	4.8	57.1	19.0	19.0	0.0	42.9	38.1
	小売	12.0	36.0	44.0	8.0	0.0	40.0	60.0
	サービス	0.0	63.6	36.4	0.0	0.0	63.6	54.6
	製造	22.2	40.7	37.0	0.0	0.0	62.9	48.1
不動産	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	25.0	



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は54.8%、「やや下降」「下降」とした企業は5.8%で、今期D. I. は49.0となりました。
- 今期の仕入価格D. I. は、前期実績D. I. 60.9から11.9ポイント下降、前期調査における今期予想D. I. 47.6に対しては1.4ポイントの上昇となりました。
- 業種別の今期D. I. では、全ての業種で大幅な仕入価格の上昇を示しました。
- 10～12月予想D. I. は44.2で、7～9月実績より4.8ポイントの下降予想となりました。

## (6) 在庫の動き

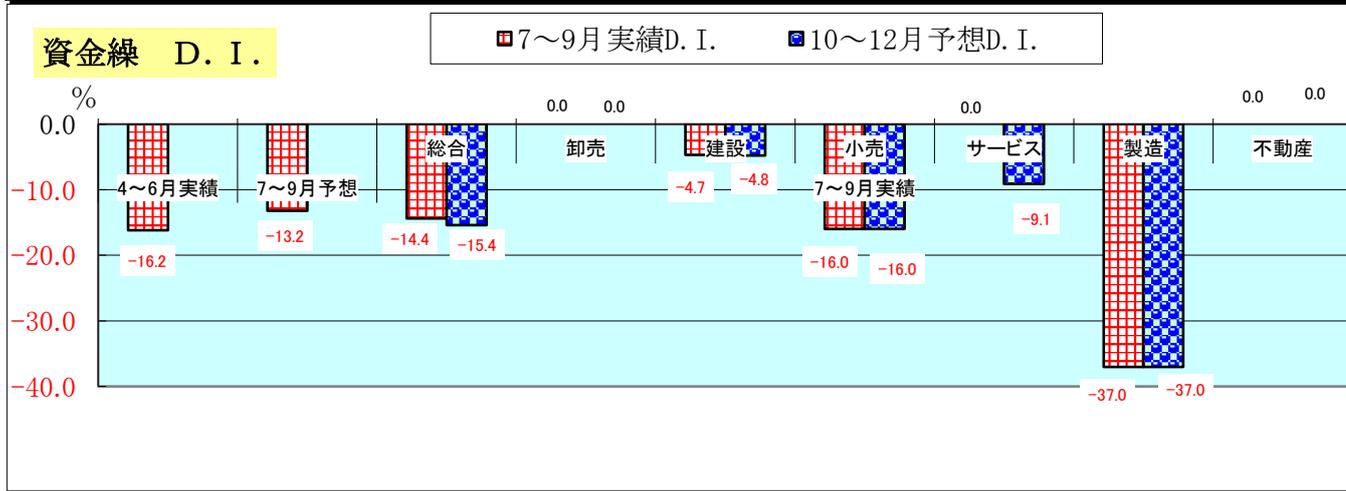
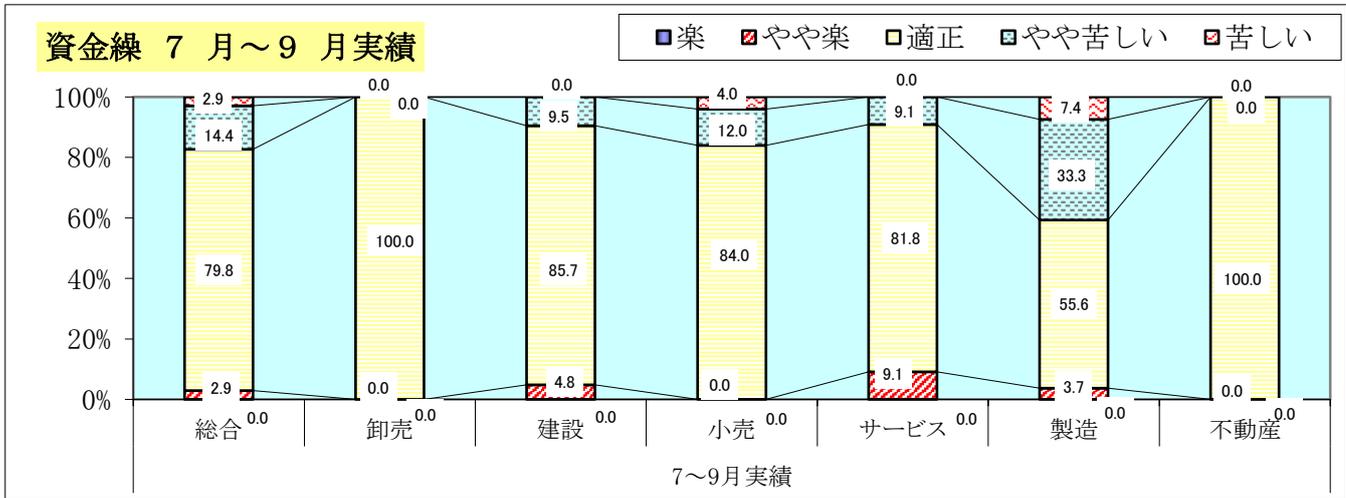
在庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-1.1	
7~9月予想							-5.4	
7~9月実績	総合	4.3	12.9	73.1	8.6	1.1	7.5	6.4
	卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	12.5
	建設	4.8	4.8	81.0	9.5	0.0	0.1	9.5
	小売	8.0	16.0	68.0	8.0	0.0	16.0	8.0
	製造	3.7	14.8	66.7	11.1	3.7	3.7	3.7
不動産	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	0.0	



- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」とした企業が17.2%、「やや不足」「不足」とした企業が9.7%で、今期D. I. は7.5となりました。
- 今期の在庫D. I. は、前期実績D. I.  $\Delta$ 1.1より8.6ポイントの在庫過剰となり、前期調査における今期予想D. I.  $\Delta$ 5.4に対しては、12.9ポイントの良化を示しました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業で8.0、卸売業で25.0ポイント、小売り業で16.0ポイントの在庫過剰を示しました。
- 10~12月予想D. I. は6.4で、7~9月実績より $\Delta$ 1.1ポイントの在庫不足予想となりました。

## (7) 資金繰りの動き

資金繰		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-16.2	
7~9月予想							-13.2	
7~9月実績	総合	0.0	2.9	79.8	14.4	2.9	-14.4	-15.4
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	4.8	85.7	9.5	0.0	-4.7	-4.8
	小売	0.0	0.0	84.0	12.0	4.0	-16.0	-16.0
	サービス	0.0	9.1	81.8	9.1	0.0	0.0	-9.1
	製造	0.0	3.7	55.6	33.3	7.4	-37.0	-37.0
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

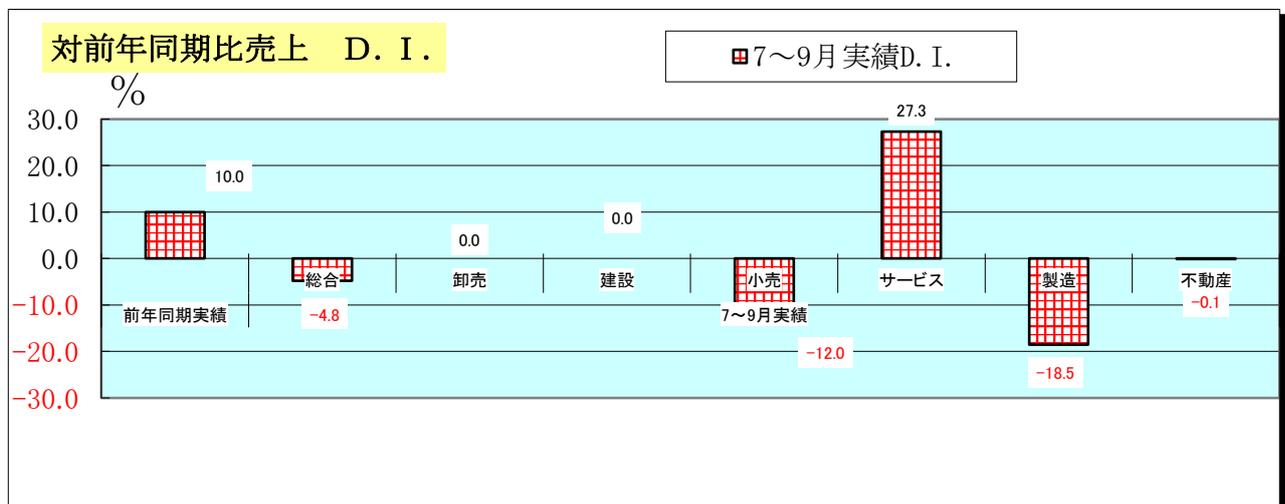
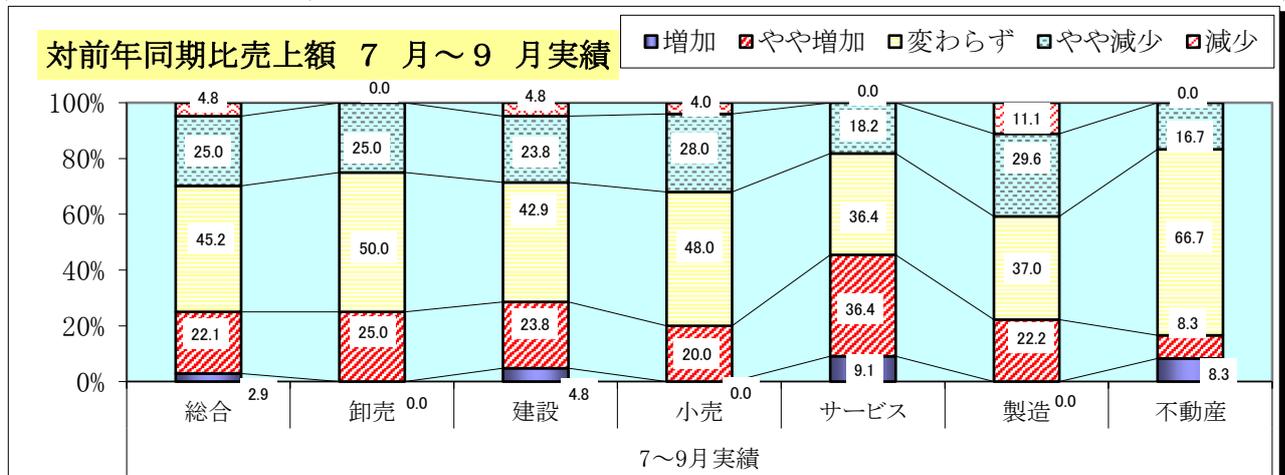


- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」とした企業は2.9%、「やや苦しい」「苦しい」とした企業は17.3%となり、今期D. I. は△14.4となりました。
- 今期の資金繰りD. I. は、前期実績D. I. △16.2から1.8ポイント良化。前期調査における今期予想D. I. △13.2に対しては1.2ポイント悪化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、製造業△37.0、小売業△16.0、建設業△4.7と資金繰りの苦しい状況が窺われます。
- 10~12月予想D. I. は△15.4で、7~9月実績より1.0ポイントの悪化予想となりました。

### 3. 対前年同期に比べた動き

#### (1) 売上

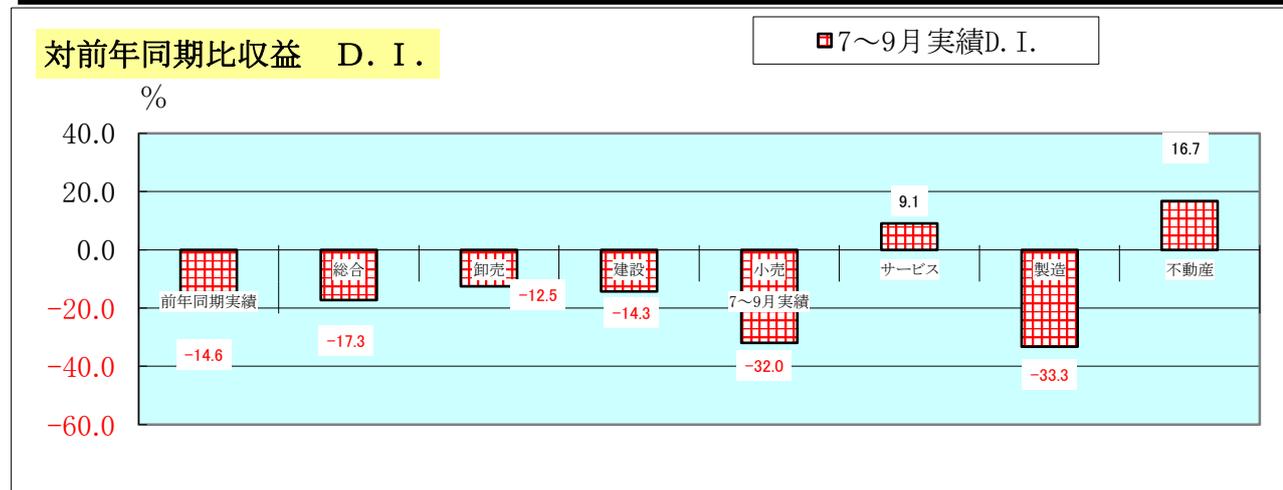
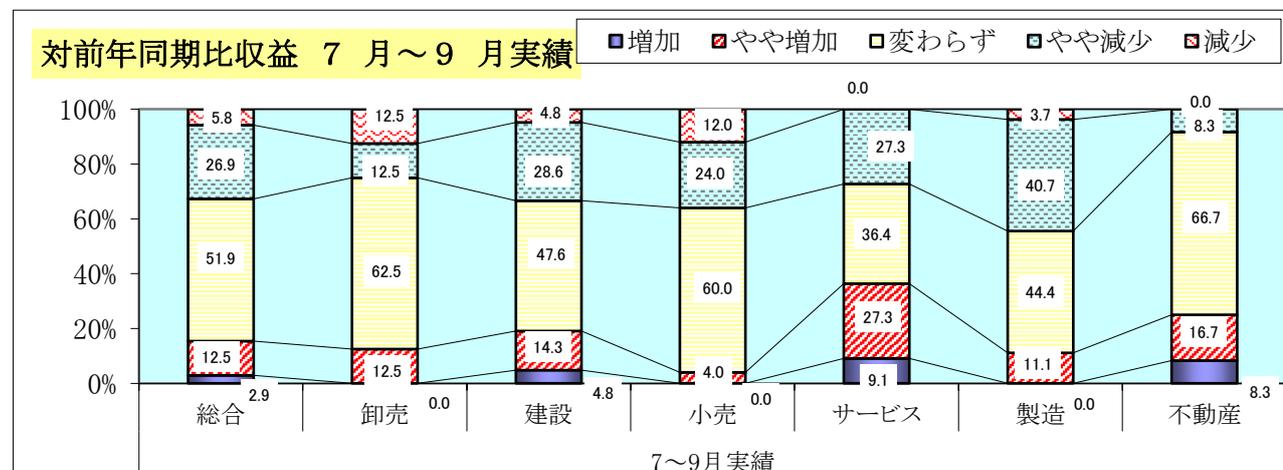
対前年同期比売上	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D. I.
前年同期実績						10.0
7～9月実績						
総合	2.9	22.1	45.2	25.0	4.8	-4.8
卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
建設	4.8	23.8	42.9	23.8	4.8	0.0
小売	0.0	20.0	48.0	28.0	4.0	-12.0
サービス	9.1	36.4	36.4	18.2	0.0	27.3
製造	0.0	22.2	37.0	29.6	11.1	-18.5
不動産	8.3	8.3	66.7	16.7	0.0	-0.1



- 前年同期と比べた売上実績については、「増加」「やや増加」とした企業は25.0%、「やや減少」「減少」とした企業は29.8%で、今期D. I. は△4.8となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. 10.0より14.8ポイント減少となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業27.3ポイントの増加となりました。一方、製造業18.5、小売業12.0ポイントの減少となりました。

## (2) 収益

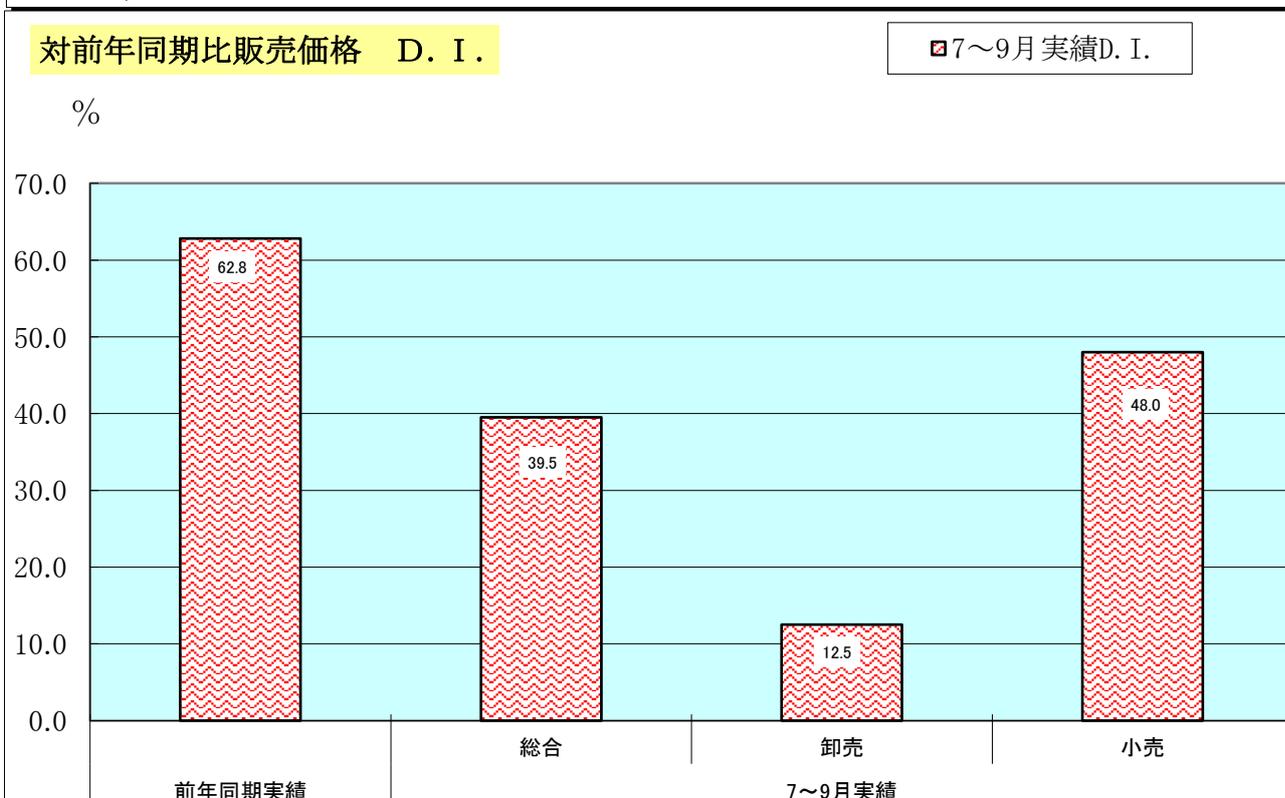
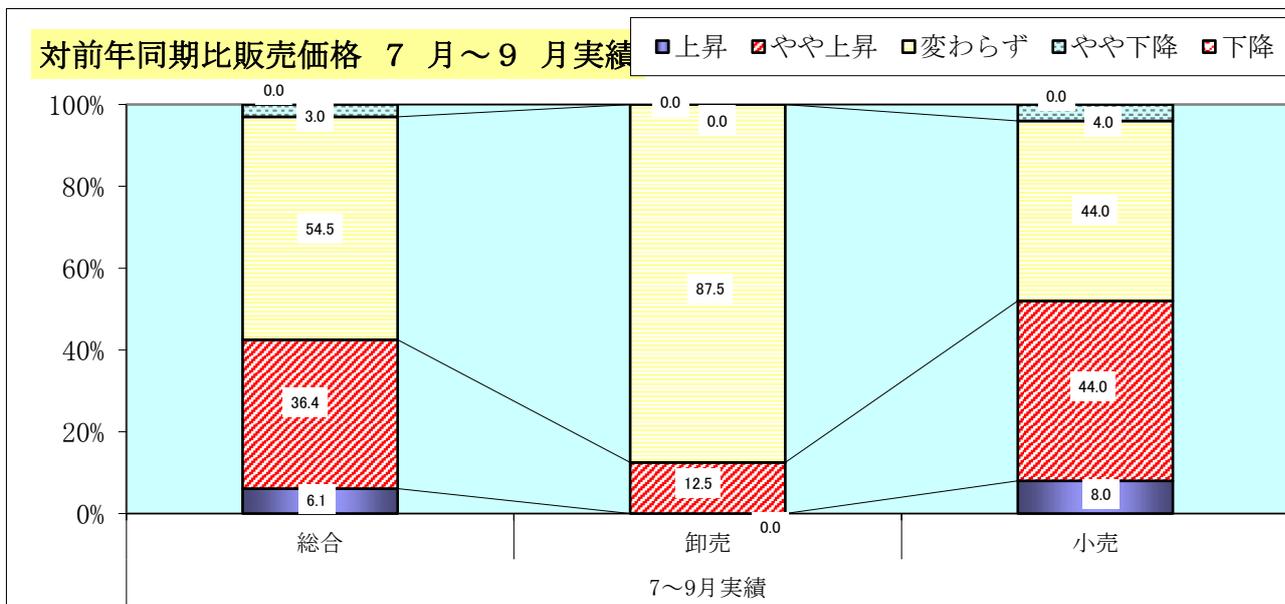
対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I.
前年同期実績							-14.6
7～9月実績	総合	2.9	12.5	51.9	26.9	5.8	-17.3
	卸売	0.0	12.5	62.5	12.5	12.5	-12.5
	建設	4.8	14.3	47.6	28.6	4.8	-14.3
	小売	0.0	4.0	60.0	24.0	12.0	-32.0
	サービス	9.1	27.3	36.4	27.3	0.0	9.1
	製造	0.0	11.1	44.4	40.7	3.7	-33.3
	不動産	8.3	16.7	66.7	8.3	0.0	16.7



- 前年同期と比べた収益については、「増加」「やや増加」とした企業は15.4%、「やや減少」「減少」とした企業は32.7%で、今期D.I.は△17.3となりました。
- 今期D.I.は、前年同期実績D.I. △14.6に対し、2.7ポイント減少となりました。
- 業種別の今期D.I.は、不動産業16.7、サービス業9.1の増加となりました。一方、製造業33.3、小売業32.0、建設業14.3ポイント、卸売業12.5ポイントの減少となりました。

### (3) 販売価格

対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7~9月実績D. I.
前年同期実績							62.8
7~9月実績	総合	6.1	36.4	54.5	3.0	0.0	39.5
	卸売	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0	12.5
	小売	8.0	44.0	44.0	4.0	0.0	48.0

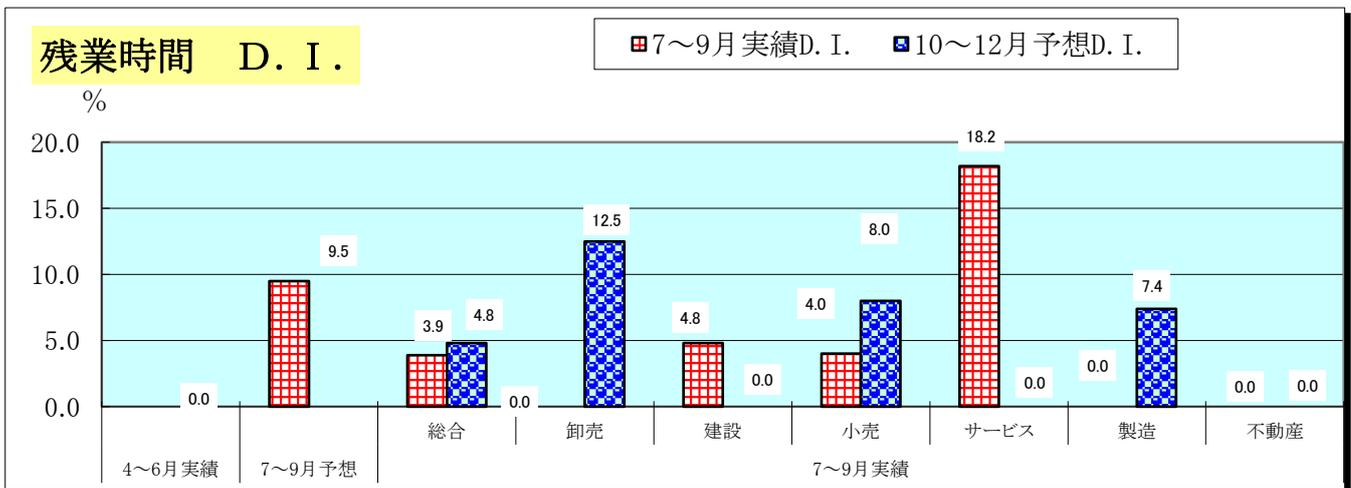
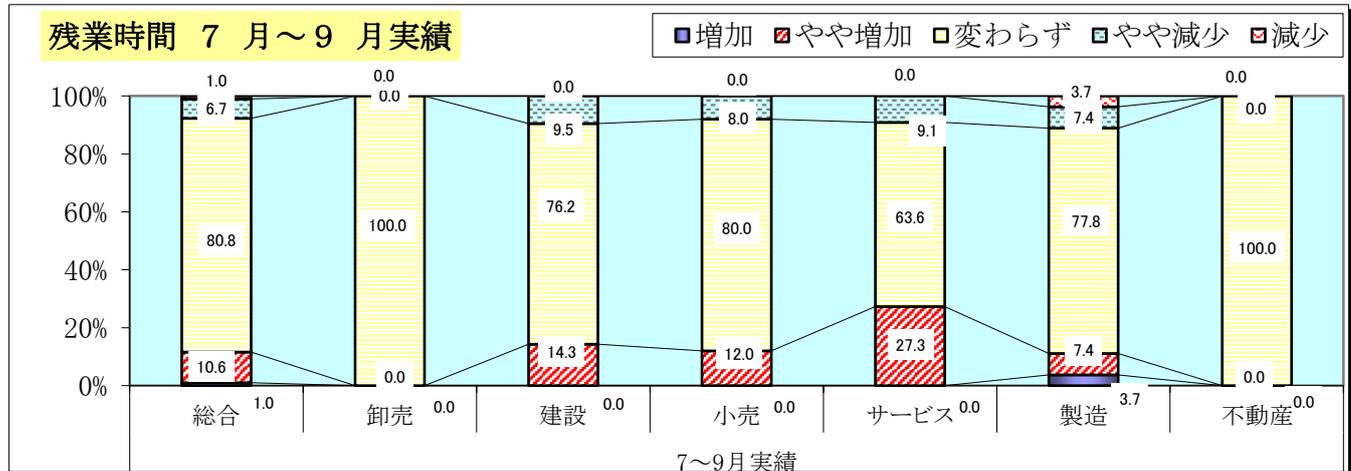


- 前年同期と比べた販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」とした企業は42.5%、「やや下降」「下降」とした企業は3.0%となり、今期D. I. は39.5となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. 62.8に対し23.3ポイント下降しました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業48.0、卸売業12.5ポイントの上昇を示しました。

## 4. 雇用面の動き

### (1) 残業時間

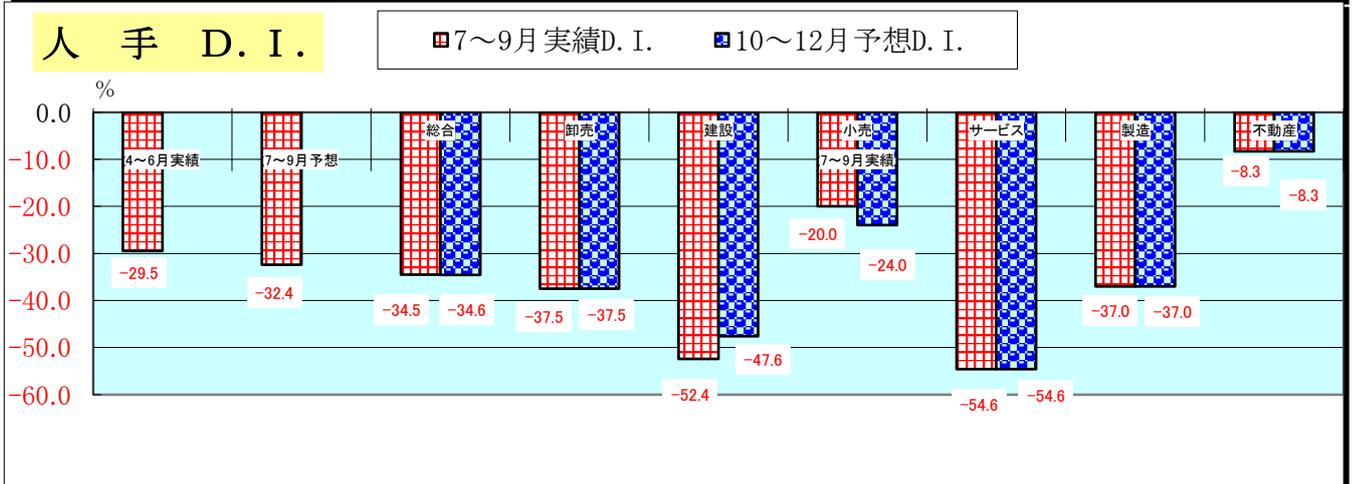
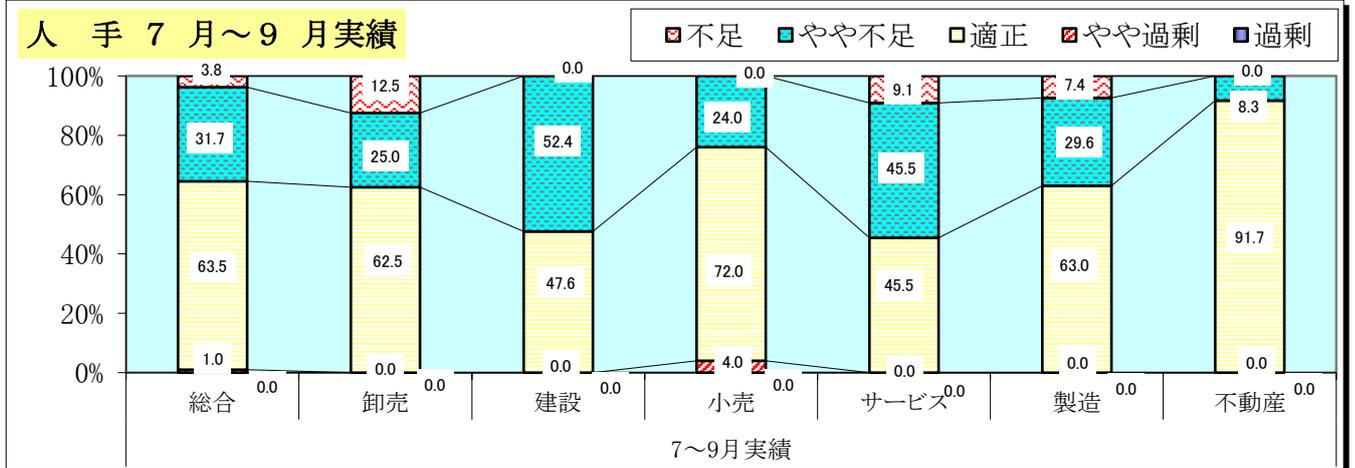
残業時間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							0.0	
7~9月予想							9.5	
7~9月実績	総合	1.0	10.6	80.8	6.7	1.0	3.9	4.8
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	建設	0.0	14.3	76.2	9.5	0.0	4.8	0.0
	小売	0.0	12.0	80.0	8.0	0.0	4.0	8.0
	サービス	0.0	27.3	63.6	9.1	0.0	18.2	0.0
	製造	3.7	7.4	77.8	7.4	3.7	0.0	7.4
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて残業時間が、「増加」「やや増加」とした企業は11.6%、「やや減少」「減少」とした企業は7.7%で、今期D. I. は3.9となりました。
- 今期D. I. は、前期実績D. I. 0.0に対し3.9ポイント残業時間の増加となりました。前期調査における今期予想D. I. 9.5に対しても5.6ポイント減少となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で18.2ポイント、建設業で4.8ポイント、小売業で4.0ポイント増加を示しました。
- 10~12月予想D. I. は4.8で、7~9月実績より0.9ポイント残業時間の増加予想となりました。

## (2) 人手

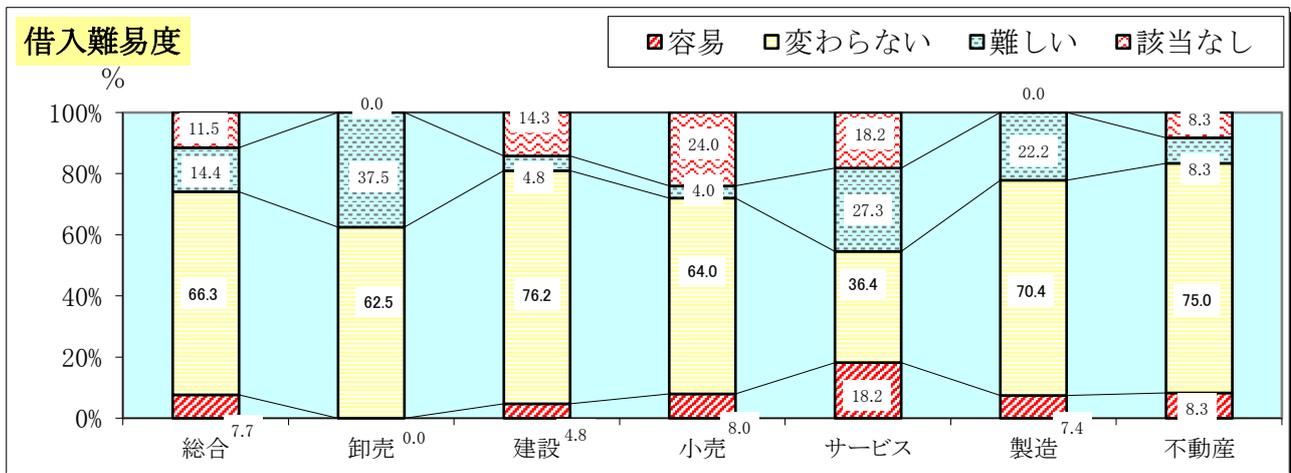
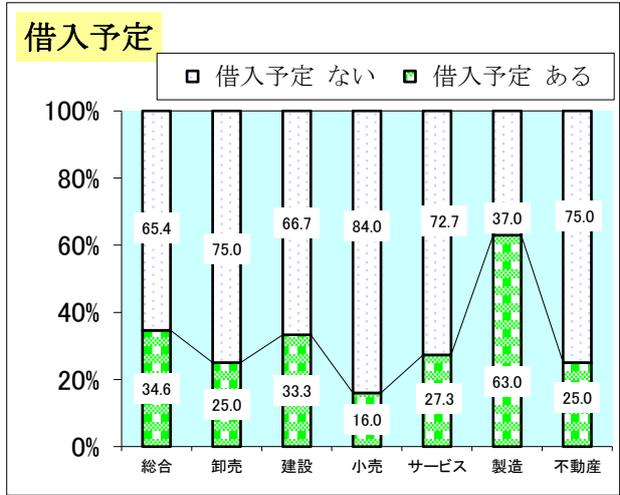
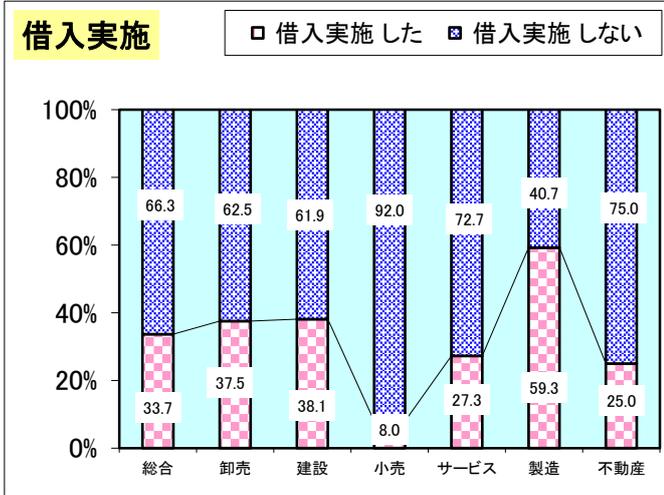
人 手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-29.5	
7~9月予想							-32.4	
7~9月実績	総合	0.0	1.0	63.5	31.7	3.8	-34.5	-34.6
	卸売	0.0	0.0	62.5	25.0	12.5	-37.5	-37.5
	建設	0.0	0.0	47.6	52.4	0.0	-52.4	-47.6
	小売	0.0	4.0	72.0	24.0	0.0	-20.0	-24.0
	サービス	0.0	0.0	45.5	45.5	9.1	-54.6	-54.6
	製造	0.0	0.0	63.0	29.6	7.4	-37.0	-37.0
	不動産	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0	-8.3	-8.3



- 今期の人手過不足については、「過剰」「やや過剰」とした企業は1.0%、「やや不足」「不足」とした企業は35.5%で、今期D.I.は△34.5となりました。
- 今期D.I.は前期実績D.I.△29.5から5.0ポイント人手不足を示したが、前期調査における今期予想D.I.△32.4に対しても、2.1ポイント人手不足を示しました。
- 業種別の今期D.I.は、全業種で人手不足を示しており、サービス業△54.6、建設業△52.4と人手不足が顕著となっています。
- 10~12月予想D.I.は△34.6で、7~9月実績より0.1ポイント人手不足感が緩和する予想となりました。

## 5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	33.7	66.3	34.6	65.4	7.7	66.3	14.4	11.5
卸売	37.5	62.5	25.0	75.0	0.0	62.5	37.5	0.0
建設	38.1	61.9	33.3	66.7	4.8	76.2	4.8	14.3
小売	8.0	92.0	16.0	84.0	8.0	64.0	4.0	24.0
サービス	27.3	72.7	27.3	72.7	18.2	36.4	27.3	18.2
製造	59.3	40.7	63.0	37.0	7.4	70.4	22.2	0.0
不動産	25.0	75.0	25.0	75.0	8.3	75.0	8.3	8.3



- 今期中に借入を「実施した」企業は全体で33.7%（前期27.6%）となりました。業種別では、製造業59.3%、建設業38.1%等となりました。
- 今後の借入予定では、全体で34.6%の企業が「予定あり」と回答しています。業種別では、製造業63.0%、建設業33.3%、卸売業・不動産業25.0%等となりました。
- 民間金融機関からの借入難易度については、「変わらない」と回答した企業が全体で66.3%（前期68.6%）、「容易」7.7%（前期5.7%）、「難しい」14.4%（前期15.2%）となりました。

## (2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7～9月(件数) 総合	2	5	8	5	7	0	73
卸売	0	0	0	0	1	0	7
建設	1	1	3	2	3	0	14
小売	0	-	-	3	1	0	22
サービス	0	1	1	0	1	0	8
製造	1	3	4	0	1	0	22

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10～12月(件数) 総合	1	2	6	1	4	1	80
卸売	0	0	0	0	0	0	8
建設	1	1	3	0	4	0	14
小売	0	-	-	1	0	1	23
サービス	0	0	1	0	0	0	10
製造	0	1	2	0	0	0	25

- 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ27件で前期調査時を8件下回りました。  
業種別では、建設業が10件、製造業が9件、小売業が4件、サービス業が3件、卸売業が1件となりました。
- 設備投資の実施内容は、「機械更改」が8件、「車両」が7件、「機械新增設」「事務機器」が5件、「土地建物」が2件となりました。
- 来期の設備投資予定は、「予定あり」と回答した件数は延べ15件となりました。  
業種別では、建設業9件、製造業3件、小売業2件、サービス業1件となりました。
- 設備投資の予定内容は、「機械更改」6件、「車両」4件、「機械新增設」2件、「事務機器」「土地建物」「その他」各1件となりました。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）  
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	4	1	6	8	11	9	3	3	9	10	5	4	38	35	13.8	12.7
同業者間の競争激化	0	0	0	1	3	3	2	2	1	1	5	7	11	14	4.0	5.1
利幅の縮小	3	2	3	5	4	6	5	4	11	13	2	0	28	30	10.2	10.9
人件費の増加	2	2	5	7	4	4	4	5	4	2	1	3	20	23	7.3	8.3
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	0	0	0	0	0	1	1	2	6	8	0	0	7	11	2.5	4.0
人件費以外の経費の増加	1	0	0	0	1	4	2	0	3	2	1	0	8	6	2.9	2.2
大手企業（大型店）との競争激化	3	4	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	7	8	2.5	2.9
合理化の不足	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	3	2	1.1	0.7
天候の不順	0	0	1	0	5	5	0	0	0	2	0	0	6	7	2.2	2.5
代金回収の悪化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
原材料高・材料価格の上昇	0	0	18	16	0	0	3	6	23	16	0	0	44	38	16.0	13.8
地場産業の衰退	0	0	1	0	3	3	1	0	0	0	0	0	5	3	1.8	1.1
集客力の低下	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0.7	0.4
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0.7	0.0
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
販売商品の不足・商品物件の不足	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3	4	4	5	1.5	1.8
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	0	0	3	3	1.1	1.1
人手不足	2	2	15	13	4	6	4	4	8	6	2	1	35	32	12.7	11.6
商圏人口の減少	0	0	0	0	9	9	0	1	0	0	0	0	9	10	3.3	3.6
取引先の減少	1	2	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	6	6	2.2	2.2
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	0	1	0	0	2	2	2	2	0	0	4	5	1.5	1.8
輸入製品（商品）との競争激化	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
問題なし	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	2	3	4	5	1.5	1.8
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	3	3	1.1	1.1
流通経路競争の激化	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	2	0.7	0.7
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	1.1	1.1
取扱商品（業務）の陳腐化	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
仕入先からの値上要請	2	3	0	0	6	6	0	0	5	2	0	0	13	11	4.7	4.0
下請けの確保難	0	0	5	6	0	0	0	0	0	1	0	0	5	7	1.8	2.5
合計	20	20	56	59	64	65	30	32	80	73	25	27	275	276	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～ 「原材料高・材料価格の上昇」 38件  
 第2位～ 「売上の停滞・減少」 35件  
 第3位～ 「人手不足」 32件

*前期*			
第1位～	「原材料高・材料価格の上昇」	44件	
第2位～	「売上の停滞・減少」	38件	
第3位～	「人手不足」	35件	

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位	第2位	第3位
卸売業	大手企業（大型店）との競争激化 4	仕入先からの値上要請 3	利幅の縮小、人件費の増加、人手不足、取引先の減少 2
建設業	原材料高・材料価格の上昇 16	人手不足 13	売上の停滞・減少 8
小売業	売上の停滞・減少、商圏人口の減少 9	利幅の縮小、人手不足、仕入先からの値上要請 6	天候の不順 5
サービス業	原材料高・材料価格の上昇 6	人件費の増加 5	利幅の縮小、人手不足 4
製造業	原材料高・材料価格の上昇 16	利幅の縮小 13	売上の停滞・減少 10
不動産業	同業者間の競争激化 7	売上の停滞・減少、販売商品の不足・商品物件の不足 4	人件費の増加、問題なし、商品物件の高騰 3

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）（複数回答）  
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	6	6	11	10	19	18	8	8	15	16	7	4	66	62	25.3	24.0
販路を広げる	5	6	7	9	0	0	2	2	19	12	0	4	33	33	12.6	12.8
情報力を強化する	1	1	5	5	0	0	0	0	3	5	7	9	16	20	6.1	7.8
人材を確保する	1	2	14	14	6	6	2	5	12	13	3	0	38	40	14.6	15.5
技術力を強化（高める）	0	0	10	7	0	0	3	2	0	0	0	0	13	9	5.0	3.5
流通経路の見直しをする	0	0	1	0	0	0	0	0	10	10	0	0	11	10	4.2	3.9
機械化を推進する	1	0	0	0	2	1	0	0	1	2	0	0	4	3	1.5	1.2
パート化を図る	2	1	0	1	0	2	3	2	2	2	1	1	8	9	3.1	3.5
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	1	2	1	0	0	0	1	3	3	0	1	5	7	1.9	2.7
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	1	1	3	2	1	0	5	3	1.9	1.2
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.4	0.0
新しい事業を始める	0	0	0	0	7	4	6	5	0	0	5	1	18	10	6.9	3.9
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	4	4	1.5	1.6
その他	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0	0	1	4	0.4	1.6
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	2	6	0.8	2.3
特になし	0	0	2	2	2	2	1	0	2	1	1	1	8	6	3.1	2.3
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	4	2	1.5	0.8
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	2	4	5	6	1.9	2.3
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取引先を支援する	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	4	0.4	1.6
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	1.1	1.2
営業時間を延長する	1	2	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	8	9	3.1	3.5
提携先を見つける	2	0	1	0	1	3	0	0	0	0	1	3	5	6	1.9	2.3
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
教育訓練を強化する	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
合計	20	21	54	53	59	57	28	29	72	70	28	28	261	258	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 62件  
第2位～ 「人材を確保する」 40件  
第3位～ 「販路を広げる」 33件

\*前期\*

第1位～ 「経費を節減する」 66件  
第2位～ 「人材を確保する」 38件  
第3位～ 「販路を広げる」 33件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位	第2位	第3位
卸売業	経費を節減する、販路を広げる 6	人材を確保する、営業時間を延長する 2	情報力を強化する、パート化を図る、新商品・技術の開発・新しい工法の導入、取引先を支援する、労働条件を改善する 1
建設業	人材を確保する 14	経費を節減する 10	販路を広げる 9
小売業	経費を節減する 18	営業時間を延長する 7	人材を確保する、売れ筋商品を取扱う 6
サービス業	経費を節減する 8	人材を確保する、新しい事業を始める 5	販路を広げる、技術力を強化（高める）、パート化を図る、店舗・設備を改装する 2
製造業	経費を節減する 16	人材を確保する 13	販路を広げる 12
不動産業	情報力を強化する 9	経費を節減する、販路を広げる、不動産の有効活動を図る 4	提携先を見つける 3

## 特別調査

### 「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」

**問 1** 貴社では、事業上の情報収集・情報発信等において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用していますか。以下の1～4の中から1つ選んでお答えください。また、同様に事業上で電子メールを利用していますか。あてはまるものを以下の5～7の中から1つ選んでお答えください。

	インターネットの利用				電子メールの利用					
	1. 利用しており、自社ホームページも開設	2. 利用しているが、自社ホームページは未開設	3. 利用していないが、今後利用したい	4. 利用することはない	5. 利用している	6. 利用していないが、今後利用したい	7. 利用することはない			
合計（構成比）	59.6%	27.9%	2.9%	9.6%	86.5%	5.8%	7.7%			
総合	62	29	3	10	90	6	8			
卸売	6	1	0	1	8	0	0			
建設	13	4	1	3	18	1	2			
小売	10	10	2	3	21	1	3			
サービス	11	0	0	0	10	1	0			
製造	14	10	0	3	21	3	3			
不動産	8	4	0	0	12	0	0			

上記質問(全2問)において、前問では、1.「利用しており、自社ホームページも開設」が62先の回答となり、次いで2.「利用しているが、自社ホームページは未開設」が29先、後問では、5.「利用している」が90先の回答となりました。

**問 2** 貴社では、インターネットバンキングを契約していますか。契約している方は、契約している主な理由または状況を1～5の中から1つ選んでお答えください。契約していない方は、契約していない主な理由を6～0の中から1つ選んでお答えください。

	契約している					契約していない				
	1. 夜間や休日でも利用できる	2. 社内全体のIT化・事務負担軽減	3. 残高管理が容易である	4. 金融機関の店舗に行く必要がない	5. 契約しているがほぼ使っていない	6. 金融機関職員が訪問するから不要	7. パスワード管理等操作が面倒	8. セキュリティに不安がある	9. 利用する機会がない	0. インターネット利用環境がない
合計（構成比）	11.5%	15.4%	13.5%	20.2%	1.9%	2.9%	4.8%	4.8%	23.1%	1.9%
総合	12	16	14	21	2	3	5	5	24	2
卸売	1	3	1	1	0	0	2	0	0	0
建設	1	5	1	6	0	1	2	1	4	0
小売	4	1	4	5	0	0	0	1	9	1
サービス	1	3	2	1	2	0	0	0	2	0
製造	2	3	6	5	0	2	0	1	7	1
不動産	3	1	0	3	0	0	1	2	2	0

上記質問(全2問)において、前問では4.「金融機関の店舗に行く必要がない」が21先の回答となり、次いで2.「社内全体のIT化・事務負担軽減」が16先、後問では9.「利用する機会がない」が24先の回答となり、次いで7.「パスワード管理等操作が面倒」及び8.「セキュリティに不安がある」が5先となりました。

**問 3** 7月に実施された新紙幣の発行に伴い、貴社では何らかの対応（設備投資など）を実施しましたか。以下の1～3からお答えください。また、新紙幣導入を機にキャッシュレス支払手段の導入または強化をしましたか。以下の4～7からお答えください。

	新紙幣発行に伴う対応			キャッシュレス支払手段						
	1. 対応した	2. 対応の必要性を感じているが、まだ対応していない	3. 対応の必要性を感じていない	4. 既に導入済みでさらに強化した	5. 既に導入済みで強化はしていない	6. 新たに導入した	7. 導入していない			
合計（構成比）	11.5%	10.6%	77.9%	7.7%	32.7%	1.0%	58.7%			
総合	12	11	81	8	34	1	61			
卸売	1	1	6	0	4	0	4			
建設	0	1	20	0	5	0	16			
小売	6	2	17	4	11	0	10			
サービス	4	2	5	2	7	1	1			
製造	0	4	23	1	3	0	23			
不動産	1	1	10	1	4	0	7			

上記質問(全2問)において、前問では、3.「対応の必要性を感じていない」が81先の回答となり、次いで1.「対応した」が12先、後問では、7.「導入していない」が61先の回答となり、次いで5.「既に導入済みで強化はしていない」が34先の回答となりました。

**問 4** 貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、現在、どのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。主に活用しているキャッシュレス支払手段を以下の1～9の中から3つ以内で選んでお答えください。活用していない方は0とお答えください。

	1. クレジットカード	2. デビットカード	3. QRコード決済	4. 電子マネー（交通系・流通系）	5. プリペイドカード	6. デジタル通貨（地域電子通貨・暗号資産）	7. 口座振替（自動引落）サービス	8. 電子記録債権（でんさい等）	9. その他（ ）	10. 活用していない・関係ない
合計（構成比）	27.2%	1.3%	9.9%	5.3%	1.3%	0.0%	19.2%	7.3%	0.0%	28.5%
総合	41	2	15	8	2	0	29	11	0	43
卸売	4	0	2	1	0	0	0	1	0	4
建設	4	0	0	1	0	0	8	3	0	10
小売	13	1	5	2	2	0	8	2	0	9
サービス	10	0	7	4	0	0	2	0	0	0
製造	4	1	1	0	0	0	9	4	0	14
不動産	6	0	0	0	0	0	2	1	0	6

上記質問について、0.「活用していない・関係ない」が43先と1番多く、次いで「1.「クレジットカード」が41先、7.「口座振替（自動引落）サービス」が29先となりました。

**問 5** 問4の1～9で挙げたキャッシュレス支払手段について、導入している方は感じている不満を、導入していない方は導入していない理由を以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

	1. 初期費用が高い	2. 手数料が高い	3. セキュリティが不安	4. 決済手段が多すぎて何をすべきかわからない	5. キャッシュレスに対応していない取引先がある	6. 災害や障害時に利用不能になる	7. 現金化までに時間がかかる	8. 個人情報などのデータ管理が煩雑	9. わかる人がいない	10. 不満などはない
合計（構成比）	3.2%	20.9%	9.5%	1.9%	7.0%	11.4%	10.8%	5.1%	8.9%	21.5%
総合	5	33	15	3	11	18	17	8	14	34
卸売	0	2	1	0	1	0	2	0	1	4
建設	0	1	4	0	3	3	2	2	3	10
小売	2	16	5	2	3	7	4	3	2	3
サービス	2	7	2	1	0	4	4	1	2	0
製造	1	5	3	0	3	2	4	1	5	11
不動産	0	2	0	0	1	2	1	1	1	6

上記質問について、0.「不満などはない」が34先と一番多く、次いで2.「手数料が高い」が33先、6.「災害や障害時に利用不能になる」が18先、7.「現金化までに時間がかかる」が17先等の回答となりました。